

野蒜復興新聞

新野蒜市民センター オープン!



▶ 野蒜市民センター外観

▲ソーラーシステムの外灯もある



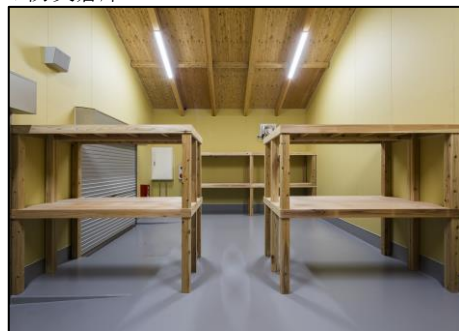
▶ 災害用マンホールトイレシステム

また、センター外部に防災倉庫も整備されており、防災備蓄品も完備されています。

光発電設備も整備されており、昇降式のステージが設置されている多目的ホールは、普段はコミュニティ活動スペースとして利用が出来ますが、災害時には一時避難所としても活用されます。また、センター外部に防災倉庫も整備されており、防災備蓄品も完備されています。



▼防災倉庫



また、新しい野蒜市民センターでは、災害用マンホールトイレシステムも整備されており、災害時には水洗トイレが使用できます。センターの玄関を入っただけで、正面の事務室付近には薪の暖炉が設置されており、冬季の災害でも暖をとることが可能です。

奥松島観光物産交流センター

新しい野蒜市民センターは、併設される形で、奥松島観光物産交流センターもオープンしました。

奥松島観光に関する展示や物販スペースが設けられ、地域内外へ奥松島の魅力を発信する拠点です。



▶ 展示・物販スペース



▲パネルや映像などを観ることができます。

一方、地域の方から聴かれます。展示、アーカイブ映像の視

10月1日(土)、野蒜地域交流センター(旧Nまつぶ)施設内において、東松島市震災伝承館がオープンしました。伝承館では、東松島市の歴史や、震災による被災状況、復興事業・復興風景の展示、アーカイブ映像の視

震災復興伝承館オープン

太陽光発電やマンホールトイレ等防災対策にも配慮

野 蒜 北 部 丘 陵 振 興 協 議 会

各 部 会、委 員 会 に て 細 部 を 協 議 中

第 14 回 施 設 環 境 検 討 委 員 会

9月29日(木)に第14回施設環境検討委員会が開催されました。

委員会では、①野蒜駅前の団地案内板の設置場所、②団地案内板のデザインについて協議されました。

①団地案内板の設置場所については、9月4日(日)に実施した現地確認での委員会の意向(多数決)や、駅前広場を利用する自動車からも案内板の場所が把握しやすいといった理由から、南北連絡通路エレベーター東側に設置されることになりました。

高台移転・災害公営住宅部会 合同会議

10月6日(木)に高台移

②団地案内板のデザインについては、公園の園名板との文字の体裁など、地域内の看板等のデザインに統一性を持たせることにより、地域イメージの向上やた

転部会・災害公営住宅部会合同会議が開催されました。

会議では、①住民植樹ス

委員により確認が行われ、デザイン案について概ね了承されました。今後、た

①植樹会の実施方針(案)については、11月20日(日)に『ひがしまつし福幸まつり』と同日開催を予定しています。当日は、1

住民による植樹(土かけ)を行い、その後、メイン会場となる7号公園で来賓も交え植樹(土かけ)を行う予定です。公園にはオオヤマザクラ、シダレザクラ、フユザクラ等が植樹されます。

また、希望エリア等の変更相談の受付について、案内文は、今後発送されます。

第17回災害公営住宅部会

10月13日(木)、第17回災害公営住宅部会が開催されました。

部会では、UR都市機構から災害公営住宅建築工事の進捗状況について説明がありました。

西部エリアと東部エリアは、地盤調査を終え10月から建築工事が始まっており、中央エリアは敷地の段差処理が終わり次第今月中に建築工事が行われる予定です。

さらに、団地案内板への災害公営住宅の表記も話し合われました。



第14回施設環境検討委員会の様子



案内板について確認する委員

みんなで野蒜を
みどりでいっぱい
にしよう!



野蒜まちづくり協会
イメージキャラクター
マックン

野蒜ヶ丘

住民植樹会の お知らせ

丘の公園内にある住民植樹スペースへの植樹会を開催します。植樹するサクラ等は豊田ルネッサンスライオンズクラブから寄贈されるものです。

開始時刻は木の公園(1号公園)および水の公園(4号公園)が午前9時45分、空の公園(7号公園)が10時45分の予定です。

野蒜ヶ丘へ移転する皆さんの立会いのもと植樹を行いますので是非ご参加くださいますようお願いいたします。



団地案内板への災害公営住宅の表記も話し合いました。